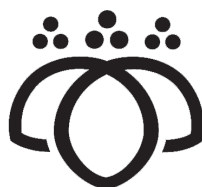


2025 年度

第 6 学年 授業計画表

総合歯科医学6【3期】

〔シラバス〕



鶴見大学歯学部

総合歯科医学 6（解剖学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	黒田	総合学習	人体の正常構造	演習講義	人体の正常構造に関して説明できる	講義プリントなどを事前にmanabaなどにアップロードしますので、講義前に一通り目を通しておいてください。 理解が不十分な点は、教科書や1,2年生の時のノートを参照して、確実に医会を深めてください
3,4	原	総合学習	人体の正常構造	演習講義	人体の正常構造に関して説明できる	講義プリントなどを事前にmanabaなどにアップロードしますので、講義前に一通り目を通しておいてください。 理解が不十分な点は、教科書や1,2年生の時のノートを参照して、確実に医会を深めてください

総合歯科医学 6 (生理学)

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	本谷 安正	総合学習	1. 生理学全般	演習講義	1. 神経について説明できる。 2. 内分泌について説明できる。 3. 器官全般の機能について説明できる。 4. 循環・呼吸の神経制御について説明できる。	スタディー生理学を予習復習すること。また、配布物、ノートを整理し復習すること。
2	大貫 芳樹	総合学習	1. 循環 2. 呼吸	演習講義	1. 心臓の機能について説明する。 2. 血圧とそれに及ぼす要因について説明する。 3. 呼吸運動について説明する。 4. 呼吸運動調節の機序について説明する。	スタディー生理学を予習復習すること。また、配布物、ノートを整理し復習すること。
3	本谷 安正	総合学習	1. 口腔機能	演習講義	1. 味覚について説明できる。 2. 唾液の分泌機能について説明できる。 3. 顎運動について説明できる。 4. 摂食・嚥下の機序について説明できる。	スタディー生理学を予習復習すること。また、配布物、ノートを整理し復習すること。
4	大貫 芳樹	総合学習	1. 循環 2. 呼吸	演習講義	1. 心臓の機能について説明する。 2. 血圧とそれに及ぼす要因について説明する。 3. 呼吸運動について説明する。 4. 呼吸運動調節の機序について説明する。	スタディー生理学を予習復習すること。また、配布物、ノートを整理し復習すること。

総合歯科医学 6（生化学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	山越康雄 山本竜司	総合学習	不得意分野 1 細胞・細胞小器官 核酸・遺伝子	演習講義4	細胞や細胞小器官の構造、機能について説明できる。 核酸や遺伝子の構造、機能について説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や講義資料を熟読して講義に臨み、復習すること。 ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や講義資料等を参照し補うこと。
3,4	山越康雄 山本竜司	総合学習	不得意分野2 習熟度試験などの 公開問題における 低正答率問題	演習講義5	正答率の低い問題について解説できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や講義資料を熟読して講義に臨み、復習すること。 ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や講義資料等を参照し補うこと。

指導教員：山越康雄、山本竜司

参考書：ベーシック生化学、口腔生化学（第6版）

ISBN：9784759811766、9784263458228

総合歯科医学 6（口腔微生物学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	大島朋子	総合学習	免疫系の成立と機能	演習講義	1. 抗原認識と提示の仕組みを説明できる。 2. 自然免疫と獲得免疫の違いを説明できる。 3. 体液性免疫を説明できる。 4. 細胞性免疫を説明できる。 5. 補体とサイトカインを説明できる。 6. 粘膜免疫を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨むこと。講義終了後、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
2	大島朋子	総合学習	免疫に関わる疾患と医療への応用	演習講義	1. アレルギーを説明できる。 2. 免疫不全を説明できる。 3. 自己免疫疾患を説明できる。 4. 免疫疫系を利用した疾患の予防・治療・検査（ワクチン・分子標的薬など）を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨むこと。講義終了後、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
3	大島朋子	総合学習	微生物の基礎と感染対策	演習講義	1. 病原微生物と感染症を説明できる。 2. 感染症とバイオフィルムの関係を説明できる。 3. 感染対策を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨むこと。講義終了後、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
4	大島朋子	総合学習	口腔常在微生物と口腔感染症	演習講義	1. 口腔常在微生物叢について説明できる。 2. 口腔感染症と口腔微生物の関係について説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨むこと。講義終了後、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。

指導教員：大島朋子、高尾亜由子

参考書： 口腔微生物学－微生物の性状と感染－ 第6版 石原和幸 他編著、学建書院

ISBN： ISBN：978-4-7624-5654- 0

参考書： 口腔微生物学サイドリーダー 第4版 前田伸子、大島朋子著、学建書院

ISBN： 978-4-7624-3143- 2

総合歯科医学 6（薬理学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	二藤 彰 中島和久 出野 尚	総合学習	薬理学総論 薬理学各論	演習講義	薬理学総論を説明できる。 薬理学各論を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ講義プリント、教科書、参考書を熟読して講義に臨み、講義後には復習すること。 講義プリントと追加配布資料、ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
3,4	二藤 彰 中島和久 出野 尚	総合学習	薬理学総論 薬理学各論	演習講義	薬理学総論を説明できる。 薬理学各論を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ講義プリント、教科書、参考書を熟読して講義に臨み、講義後には復習すること。 講義プリントと追加配布資料、ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
5,6	二藤 彰 中島和久 出野 尚	総合学習	薬理学総論 薬理学各論	演習講義	薬理学総論を説明できる。 薬理学各論を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ講義プリント、教科書、参考書を熟読して講義に臨み、講義後には復習すること。 講義プリントと追加配布資料、ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。

指導教員：二藤 彰、中島 和久、出野 尚

参考書：解る！ 歯科薬理学 第3版

ISBN：9784762426643

総合歯科医学 6（病理学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	松本直行	総合学習	病因と病態、口唇・口腔・顎顔面領域の疾患	演習講義	各種疾患の病因と病態を説明できる。口唇・口腔・顎顔面領域の疾患を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
3,4	松本直行	総合学習	病因と病態、口唇・口腔・顎顔面領域の疾患	演習講義	各種疾患の病因と病態を説明できる。口唇・口腔・顎顔面領域の疾患を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
5,6	松本直行	総合学習	病因と病態、口唇・口腔・顎顔面領域の疾患	演習講義	各種疾患の病因と病態を説明できる。口唇・口腔・顎顔面領域の疾患を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。

指導教員： 松本直行
 参考書： 新口腔病理学 第3版
 ISBN： 978-4-263-45859-4

総合歯科医学 6（歯科理工学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	野本理恵	総合学習	間違えやすい問題・苦手な問題の克服	演習講義	・応力－ひずみ曲線を説明できる。 ・材料の性質の大小を説明できる。 ・各種歯科材料の組成および特徴を説明できる。	予習：マナバにあげられたドリルの問題や配付済みの理工学ドリルの該当部分の問題を解き、講義のポイントを確認する。 復習：講義時に配付される問題集を解いて、講義内容の理解度を確認する。 D-1, D-2 必11セ 総VIII
3,4	野本理恵	総合学習	間違えやすい問題・苦手な問題の克服	演習講義	・応力－ひずみ曲線を説明できる。 ・材料の性質の大小を説明できる。 ・各種歯科材料の組成および特徴を説明できる。	予習：マナバにあげられたドリルの問題や配付済みの理工学ドリルの該当部分の問題を解き、講義のポイントを確認する。 復習：講義時に配付される問題集を解いて、講義内容の理解度を確認する。 D-1, D-2 必11セ 総VIII

指導教員：野本理恵

参考書：スタンダード歯科理工学（第7版） 学建書院

ISBN：978-4-7624-5614-5

基礎歯科理工学 医歯薬出版

ISBN：978-4-263-45831-0

総合歯科医学 6（保存修復学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	山本雄嗣	総合学習	病因と病態、歯の硬組織疾患	演習講義1	歯の硬組織疾患の病因と病態を説明できる。歯の硬組織疾患の治療法を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。
3,4	山本雄嗣	総合学習	病因と病態、歯の硬組織疾患	演習講義2	歯の硬組織疾患の病因と病態を説明できる。歯の硬組織疾患の治療法を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。
5,6	山本雄嗣	総合学習	病因と病態、歯の硬組織疾患	演習講義3	歯の硬組織疾患の病因と病態を説明できる。歯の硬組織疾患の治療法を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。

総合歯科医学 6（歯周病学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	松島友二	総合学習	歯周外科処置・根分岐部病変	演習講義1	歯周外科処置・根分岐部病変について国家試験レベルの問題が解答できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。 ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
3,4	松島友二	総合学習	ペリオドンタルメディスン・口腔機能回復治療・特殊な歯周病の治療	演習講義2	ペリオドンタルメディスン・口腔機能回復治療・特殊な歯周病の治療について国家試験レベルの問題が解答できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。 ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
5,6	長野孝俊	総合学習	歯周組織の構造、歯周病の原因症状・リスクファクター・遺伝的要因・分類・疫学および咬合性外傷。歯周基本治療	演習講義3	歯周組織の構造、歯周病の原因、症状・リスクファクター・遺伝的要因・分類・疫学および咬合性外傷、歯周基本治療について国家試験レベルの問題が解答できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。 ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。

指導教員：長野孝俊 松島友二

参考書：第3版臨床歯周病学

ISBN：978-4-263-45844-0

総合歯科医学 6（歯内療法学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	長谷川雅子	総合学習	歯内治療の目的 診断別症候	硬組織疾患 歯髄疾患	歯内治療の目的を明確にする。 項目別に必須事項を抽出する。	予習：項目別に必須事項を抽出する。 復習：簡便に見直せる見やすい自分資料を確立する。 必須事項に対し、忘れたときに戻れる理由を確実にする。
2	長谷川雅子	総合学習	歯内治療の目的 診断別症候と治療	根尖性歯周炎 外傷、歯内・歯周病変、歯根破折、 歯の吸収	歯内治療の目的を明確にする。 項目別に必須事項を抽出する。	予習：項目別に必須事項を抽出する。 復習：簡便に見直せる見やすい自分資料を確立する。 必須事項に対し、忘れたときに戻れる理由を確実にする。
3	長谷川雅子	総合学習	根管治療	抜髄、感染根管治療の 治療手順、器具、 器材の使用方法的 確認	基本的手順、器具、器材を確実に覚える	予習：項目別に必須事項を抽出する。 復習：簡便に見直せる見やすい自分資料を確立する。 必須事項に対し、忘れたときに戻れる理由を確実にする。
4	長谷川雅子	総合学習	外科的歯内療法	治療手順、器具、 器材の使用方法的 確認	症例別に手順の再編ができるようにする	予習：項目別に必須事項を抽出する。 復習：簡便に見直せる見やすい資料を確立する。 必須事項に対し、忘れたときに戻れる理由を確実にする。
5	長谷川雅子	総合学習	歯内療法における 偶発症、漂白、根 未完成	偶発症に対する安全 対策と処置法 ウォーキングブ リーチ、その他	基本的手順、器具、器材を確実に覚える	予習：項目別に必須事項を抽出する。 復習：簡便に見直せる見やすい自分資料を確立する。 必須事項に対し、忘れたときに戻れる理由を確実にする。
6	長谷川雅子	総合学習	口腔内写真、エ ックス線、歯科用CT の読影	口腔内写真、エ ックス線、CTの読影 による診断の確 認、	2 歯にまたがる病変に対し、確 実な診断ができるようにする	予習：項目別に必須事項を抽出する。 復習：簡便に見直せる見やすい自分資料を確立する。 必須事項に対し、忘れたときに戻れる理由を確実にする。

総合歯科医学 6（全部床義歯補綴学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	西山雄一郎	総合学習	臨床操作 技工操作	演習講義5	・無歯顎の解剖学的構造を説明できる。 ・全部床義歯の診療・製作手順を説明できる。 ・全部床義歯装着後に起きる変化とその対応に関して説明できる。	これまでの講義を踏まえた上で講義に出席し、授業後は教科書・参考書などを用いて補いながら、必ず学修内容を復習すること。
2	西山雄一郎	総合学習	臨床操作 技工操作	演習講義6	・無歯顎の解剖学的構造を説明できる。 ・全部床義歯の診療・製作手順を説明できる。 ・全部床義歯装着後に起きる変化とその対応に関して説明できる。	これまでの講義を踏まえた上で講義に出席し、授業後は教科書・参考書などを用いて補いながら、必ず学修内容を復習すること。
3	櫻井敏継	総合学習	臨床操作 技工操作	演習講義7	・無歯顎の解剖学的構造を説明できる。 ・全部床義歯の診療・製作手順を説明できる。 ・全部床義歯装着後に起きる変化とその対応に関して説明できる。	これまでの講義を踏まえた上で講義に出席し、授業後は教科書・参考書などを用いて補いながら、必ず学修内容を復習すること。
4	櫻井敏継	総合学習	臨床操作 技工操作	演習講義8	・無歯顎の解剖学的構造を説明できる。 ・全部床義歯の診療・製作手順を説明できる。 ・全部床義歯装着後に起きる変化とその対応に関して説明できる。	これまでの講義を踏まえた上で講義に出席し、授業後は教科書・参考書などを用いて補いながら、必ず学修内容を復習すること。
5	西山雄一郎	総合学習	臨床操作 技工操作	演習講義9	・無歯顎の解剖学的構造を説明できる。 ・全部床義歯の診療・製作手順を説明できる。 ・全部床義歯装着後に起きる変化とその対応に関して説明できる。	これまでの講義を踏まえた上で講義に出席し、授業後は教科書・参考書などを用いて補いながら、必ず学修内容を復習すること。
6	西山雄一郎	総合学習	臨床操作 技工操作	演習講義10	・無歯顎の解剖学的構造を説明できる。 ・全部床義歯の診療・製作手順を説明できる。 ・全部床義歯装着後に起きる変化とその対応に関して説明できる。	これまでの講義を踏まえた上で講義に出席し、授業後は教科書・参考書などを用いて補いながら、必ず学修内容を復習すること。

指導教員：西山雄一郎，櫻井敏継

市川哲雄、大川周治、平井敏博、細井紀雄 編：無歯顎補綴治療学 第3版。医歯薬出版。東京。2016。ISBN：978-4-263-45792-4

西山雄一郎 著：歯科国試パーフェクトマスター 全部床義歯補綴学。医歯薬出版。東京。2019。ISBN：978-4-263-45842-6

総合歯科医学 6（部分床義歯補綴学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	白井麻衣	総合学習	義歯の構成要素・ 義氏の製作手順	演習講義4	義歯の構成要素とその役割について説明できる。義歯の製作手順について説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。 ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
3,4	白井麻衣	総合学習	金属床義歯の設計・義歯の術後管理	演習講義5	メタルフレームワークの特徴と役割，製作方法について説明できる。義歯の装着後のトラブルについて原因と対応を理解する。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。 ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。

総合歯科医学 6（クラウンブリッジ補綴学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	重田優子	総合学習③	クラウンブリッジ治療	・補綴装置の種類 ・補綴装置の特徴と製作法 ・臨床および技工に用いる材料・器具 ・臨床・技工手順等	模式図、表、写真等を用いたさまざまな形式の練習問題を通して、左記のクラウンブリッジ治療に関する知識の確認とともに、解法のポイントを習得する。	左記の学習目標を達成できるよう、教科書や1・2期授業資料を復習しておくこと。 授業後には、授業内の問題演習を通して学習した思考過程や資料の活用法を実践し習得する。
3,4	重田優子	総合学習④	クラウンブリッジ治療	・補綴装置の種類 ・補綴装置の特徴と製作法 ・臨床および技工に用いる材料・器具 ・臨床・技工手順等	模式図、表、写真等を用いたさまざまな形式の練習問題を通して、左記のクラウンブリッジ治療に関する知識の確認とともに、解法のポイントを習得する。	左記の学習目標を達成できるよう、教科書や1・2期授業資料を復習しておくこと。 授業後には、授業内の問題演習を通して学習した思考過程や資料の活用法を実践し習得する。
5,6	重田優子	総合学習⑤	クラウンブリッジ治療	・補綴装置の種類 ・補綴装置の特徴と製作法 ・臨床および技工に用いる材料・器具 ・臨床・技工手順等	模式図、表、写真等を用いたさまざまな形式の練習問題を通して、左記のクラウンブリッジ治療に関する知識の確認とともに、解法のポイントを習得する。	左記の学習目標を達成できるよう、教科書や1・2期授業資料を復習しておくこと。 授業後には、授業内の問題演習を通して学習した思考過程や資料の活用法を実践し習得する。

総合歯科医学 6（口腔顎顔面外科学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	長谷部充彦	総合学習	口腔軟組織の損傷、顔面軟組織の損傷の病態・診断・治療	演習講義	顎口腔領域の損傷の病態を理解し、診断および適切な治療法について理解できる。	授業の理解を図るため、必ず予習し、授業後は繰り返し復習すること。ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書等を参照し補うこと。 C-5-3)④、⑤ E-2-1)②～⑥ E-2-4)(2)①、② 各論Ⅲ14 a、b
2	長谷部充彦	総合学習	歯・歯槽骨・顎骨・顔面骨の損傷の病態・診断・治療	演習講義	顎口腔領域の損傷の病態を理解し、診断および適切な治療法について理解できる。	授業の理解を図るため、必ず予習し、授業後は繰り返し復習すること。ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書等を参照し補うこと。 C-5-3)④、⑤ E-2-1)②～⑥ E-2-4)(2)①、② 各論Ⅲ24 a-f
3	中岡一敏	総合学習	顎顔面の変形をきたす疾患・病態・診断	演習講義	顎変形症の概念と種類、その診断と治療法について理解をする。また、顎口腔領域に症状を伴う症候群について理解できる。	授業の理解を図るため、必ず予習し、授業後は繰り返し復習すること。ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書等を参照し補うこと。 E-2-4)-(1)①、③ 各論Ⅲ27a-c
4	中岡一敏	総合学習	顎顔面骨の変形に対する治療	演習講義	顎変形症の概念と種類、その診断と治療法について理解をする。また、顎口腔領域に症状を伴う症候群について理解できる。	授業の理解を図るため、必ず予習し、授業後は繰り返し復習すること。ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書等を参照し補うこと。 E-2-4)-(1)①、③ 各論Ⅲ27a-c
5	中岡一敏	総合学習	顎関節・咀嚼筋疾患の病態・診断・治療	演習講義	顎関節疾患の概念と種類、その診断と治療法について理解をする。	授業の理解を図るため、必ず予習し、授業後は繰り返し復習すること。ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書等を参照し補うこと。 E-2-1)①～⑦ E-2-4)-(7)①、② 各論Ⅲ3ウa-l

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
6	中岡一敏	総合学習	顎関節・咀嚼筋疾患の病態・診断・治療	演習講義	顎関節疾患の概念と種類、その診断と治療法について理解をする。	授業の理解を図るため、必ず予習し、授業後は繰り返し復習すること。ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書等を参照し補うこと。 E-2-1)①～⑦ E-2-4)-(7)①、② 各論Ⅲ3ウa-I

指導教員：中岡一敏、長谷部充彦、川口浩司

参考書：「最新 口腔外科学 第5版」 榎本昭二 道 健一 医歯薬出版
ISBN：978-4-263-45806-8

総合歯科医学 6（口腔内科学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	舘原	総合学習	a 各疾患（神経疾患、唾液腺疾患、炎症、歯性感染症、血液疾患、口腔粘膜疾患）の病態・検査・診断・治療 b 全身的疾患に関連する口腔・顎顔面領域の症候	演習講義	a 各疾患の病態・検査方法・診断方法・治療法について説明できる。 b 全身疾患に関連する口腔内症状、その対応について説明できる。	第I期に配布した資料や教科書を活用し、知識を深めたうえで講義に臨んでください。復習を通じて、さらなる理解の向上に努めましょう。
3,4	舘原	総合学習	a 各疾患（神経疾患、唾液腺疾患、炎症、歯性感染症、血液疾患、口腔粘膜疾患）の病態・検査・診断・治療 b 全身的疾患に関連する口腔・顎顔面領域の症候	演習講義	a 各疾患の病態・検査方法・診断方法・治療法について説明できる。 b 全身疾患に関連する口腔内症状、その対応について説明できる。	第I期に配布した資料や教科書を活用し、知識を深めたうえで講義に臨んでください。復習を通じて、さらなる理解の向上に努めましょう。
5,6	舘原	総合学習	a 各疾患（神経疾患、唾液腺疾患、炎症、歯性感染症、血液疾患、口腔粘膜疾患）の病態・検査・診断・治療 b 全身的疾患に関連する口腔・顎顔面領域の症候	演習講義	a 各疾患の病態・検査方法・診断方法・治療法について説明できる。 b 全身疾患に関連する口腔内症状、その対応について説明できる。	第I期に配布した資料や教科書を活用し、知識を深めたうえで講義に臨んでください。復習を通じて、さらなる理解の向上に努めましょう。

指導教員： 舘原 誠晃

参考書： 「最新口腔外科学」第5版 榎本昭二 道健一 天笠光雄 小村 健 医歯薬出版株式会社

ISBN： 978-4-263-45806-8

総合歯科医学 6（歯科麻酔学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	阿部佳子	総合学習	全身麻酔	演習講義	①吸入麻酔・薬を説明する ②静脈麻酔・薬を説明する ③筋弛緩薬を説明する ④全身麻酔に用いる器具を説明する ⑤全身麻酔が困難な症例について説明する	授業の理解を図るため、配布プリントだけではなく、テキスト・参考書による予習復習を必ず行うこと
2	阿部佳子	総合学習	精神鎮静法	演習講義	①精神鎮静法の概念を説明する ②精神鎮静法の適応と禁忌を説明する ③亜酸化窒素吸入鎮静法を説明する ④静脈内鎮静法を説明する	授業の理解を図るため、配布プリントだけではなく、テキスト・参考書による予習復習を必ず行うこと
3	阿部佳子	総合学習	輸液と輸血	演習講義	①輸液の種類と目的を説明する ②輸血の種類と目的を説明する	授業の理解を図るため、配布プリントだけではなく、テキスト・参考書による予習復習を必ず行うこと
4	阿部佳子	総合学習	疼痛 各種疾患	演習講義	①疼痛の特徴と治療を説明する ②全身管理に必要な疾患を説明する	授業の理解を図るため、配布プリントだけではなく、テキスト・参考書による予習復習を必ず行うこと
5	阿部佳子	総合学習	全身的偶発症	演習講義	全身的偶発症を説明する	授業の理解を図るため、配布プリントだけではなく、テキスト・参考書による予習復習を必ず行うこと
6	阿部佳子	総合学習	救命救急	演習講義	救命救急を説明する	授業の理解を図るため、配布プリントだけではなく、テキスト・参考書による予習復習を必ず行うこと

総合歯科医学 6（口腔顎顔面放射線・画像診断学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	伊東宏和	総合学習	放射線総論/各論	問題演習/講義	放射線総論/各論の内容を説明できる	1期講義で記入した配布テキストの内容を予習しておくこと。 授業後はテキストおよび配布プリントに記載した内容を復習すること。
2	伊東宏和	総合学習	放射線総論/各論	問題演習/講義	放射線総論/各論の内容を説明できる	1期講義で記入した配布テキストの内容を予習しておくこと。 授業後はテキストおよび配布プリントに記載した内容を復習すること。
3	伊東宏和	総合学習	放射線総論/各論	問題演習/講義	放射線総論/各論の内容を説明できる	2期講義で記入した配布テキストの内容を予習しておくこと。 授業後はテキストおよび配布プリントに記載した内容を復習すること。
4	伊東宏和	総合学習	放射線総論/各論	問題演習/講義	放射線総論/各論の内容を説明できる	3期講義で記入した配布テキストの内容を予習しておくこと。 授業後はテキストおよび配布プリントに記載した内容を復習すること。

指導教員： 伊東宏和
 参考書： 歯科放射線第6版
 ISBN： 9784263458129

総合歯科医学 6（歯科矯正学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	関谷利子	総合学習	a成長発育 b不正咬合の病因、病態 c不正咬合の診断 d矯正力と生体反応 e矯正装置 f不正咬合の治療 g矯正器具、器材	演習講義	a成長発育について説明できる。 b不正咬合の病因、病態を説明できる。 c不正咬合の診断について説明できる。 d矯正力と生体反応を説明できる。 e矯正装置について説明できる。 f不正咬合の治療について説明できる。 g矯正器具、器材の使用目的を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ1期に配布した資料や2期の問題演習資料、教科書を熟読して予習して講義に臨み、講義後も復習すること。 ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
3,4	関谷利子	総合学習	a成長発育 b不正咬合の病因、病態 c不正咬合の診断 d矯正力と生体反応 e矯正装置 f不正咬合の治療 g矯正器具、器材	演習講義	a成長発育について説明できる。 b不正咬合の病因、病態を説明できる。 c不正咬合の診断について説明できる。 d矯正力と生体反応を説明できる。 e矯正装置について説明できる。 f不正咬合の治療について説明できる。 g矯正器具、器材の使用目的を説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ1期に配布した資料や2期の問題演習資料、教科書を熟読して予習して講義に臨み、講義後も復習すること。 ノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。

指導教員：及川 崇、関谷利子

参考書：歯科矯正学 第6版 飯田順一郎 他 編集 医歯薬出版株式会社

ISBN：978-4-263-45832-7

：歯科矯正学 エッセンシャルテキスト 西井 康 他 編集 株式会社 永末書店

ISBN：978-4-8160-1422-2

：歯科国試パーフェクトマスター 歯科矯正学 清水典佳、鈴木理奈 著 医歯薬出版株式会社

ISBN：978-4-263-45798-6

総合歯科医学 6 (小児歯科学)

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	守安克也	総合学習	小児の成長発育	演習講義	小児の身体発育を説明する。 各器官の発育の特徴を説明する。 小児の運動機能の発達について説明する。 小児の言語の発達過程を説明する 小児の精神的発達の特徴を説明する。	中項目に該当する講義内容について事前に配布した教科書や授業プリントを参照し、十分な予習を行うこと。講義終了後に実施する講義内容に関する問題演習にて理解度を確認して復習すること。
2	守安克也	総合学習	歯列・咬合の発育と異常	演習講義	正常な歯の萌出時期を述べる。 歯の吸収と脱落のメカニズムを説明する。 正常な歯列・咬合の発育過程を説明する。	中項目に該当する講義内容について事前に配布した教科書や授業プリントを参照し、十分な予習を行うこと。講義終了後に実施する講義内容に関する問題演習にて理解度を確認して復習すること。
3	朝田芳信	総合学習	歯の発育と異常	演習講義	歯数の異常に関連する疾患を列挙し、その特徴を説明する。 構造の異常を伴う疾患を列挙し、その特徴を説明する。 形態異常を列挙し、その特徴を説明する。 色調の異常の原因を説明する。 萌出時期の異常の原因とその対応法を説明する。 1Ag①萌出量の異常の原因とその対応を説明する。 1Ah①萌出方向の異常の原因とその対応を説明する。	中項目に該当する講義内容について事前に配布した教科書や授業プリントを参照し、十分な予習を行うこと。講義終了後に実施する講義内容に関する問題演習にて理解度を確認して復習すること。
4	朝田芳信	総合学習	齲蝕と予防	演習講義	乳歯齲蝕の特徴について説明する。 幼若永久歯の齲蝕の特徴について説明する。 乳歯および幼若永久歯に対する齲蝕予防法を説明する。	中項目に該当する講義内容について事前に配布した教科書や授業プリントを参照し、十分な予習を行うこと。講義終了後に実施する講義内容に関する問題演習にて理解度を確認して復習すること。
5	守安克也	総合学習	咬合誘導法	演習講義	歯列・咬合の正常発育を阻害する因子を説明する。 静的(能動的)咬合誘導の種類を列挙し説明する。 動的(受動的)咬合誘導の種類を列挙し説明する。	中項目に該当する講義内容について事前に配布した教科書や授業プリントを参照し、十分な予習を行うこと。講義終了後に実施する講義内容に関する問題演習にて理解度を確認して復習すること。

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
6	守安克也	総合学習	治療時に留意すべき小児疾患	演習講義	臨床上注意すべき全身疾患を列挙し、説明する。 遺伝性疾患と口腔疾患との関連性について説明する。 全身疾患に伴う硬組織異常を列挙し説明する。 全身疾患に伴う軟組織異常を列挙し説明する。	中項目に該当する講義内容について事前に配布した教科書や授業プリントを参照し、十分な予習を行うこと。講義終了後に実施する講義内容に関する問題演習にて理解度を確認して復習すること。

指導教員：朝田芳信 守安克也
参考書：小児の口腔科学 第5版
ISBN：978-4-7624-4646-7

総合歯科医学 6（高齢者歯科学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	岡田優一郎	総合学習	1) 加齢に伴う各臓器の変化 2) 高齢者にみられる疾患 3) 摂食嚥下障害とそのリハビリテーション	演習講義5	・ 加齢に伴う変化を説明できる。 ・ 高齢者によく見られる基礎疾患を説明できる。 ・ 摂食嚥下障害とそのリハビリテーションを説明できる。	これまでの講義を踏まえた上で講義に出席し、授業後は教科書・参考書などを用いて補いながら、必ず学修内容を復習すること。
2	岡田優一郎	総合学習	1) 加齢に伴う各臓器の変化 2) 高齢者にみられる疾患 3) 摂食嚥下障害とそのリハビリテーション	演習講義6	・ 加齢に伴う変化を説明できる。 ・ 高齢者によく見られる基礎疾患を説明できる。 ・ 摂食嚥下障害とそのリハビリテーションを説明できる。	これまでの講義を踏まえた上で講義に出席し、授業後は教科書・参考書などを用いて補いながら、必ず学修内容を復習すること。
3	櫻井敏継	総合学習	1) 加齢に伴う各臓器の変化 2) 高齢者にみられる疾患 3) 摂食嚥下障害とそのリハビリテーション	演習講義7	・ 加齢に伴う変化を説明できる。 ・ 高齢者によく見られる基礎疾患を説明できる。 ・ 摂食嚥下障害とそのリハビリテーションを説明できる。	これまでの講義を踏まえた上で講義に出席し、授業後は教科書・参考書などを用いて補いながら、必ず学修内容を復習すること。
4	櫻井敏継	総合学習	1) 加齢に伴う各臓器の変化 2) 高齢者にみられる疾患 3) 摂食嚥下障害とそのリハビリテーション	演習講義8	・ 加齢に伴う変化を説明できる。 ・ 高齢者によく見られる基礎疾患を説明できる。 ・ 摂食嚥下障害とそのリハビリテーションを説明できる。	これまでの講義を踏まえた上で講義に出席し、授業後は教科書・参考書などを用いて補いながら、必ず学修内容を復習すること。

指導教員：岡田優一郎，櫻井敏継

参考書：老年歯科医学（医歯薬出版）

ISBN：978-4-263-45789-4

参考書：よくわかる高齢者歯科学（永末書店）

ISBN：978-4-8160-1339-3

参考書：摂食嚥下リハビリテーション第三版（医歯薬出版）

ISBN：978-4-263-44447-4

総合歯科医学 6（法医歯学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	佐藤慶太	総合学習	医事法学 歯科法医学	演習講義	各職種関連法規を説明できる。 医療安全と関わる法律を説明できる。 死因究明と身元確認の重要性と関わる法律を説明できる。	授業の理解を図るため、講義資料等を十分に復習した上で講義に臨むこと。講義後はノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
2	佐藤慶太	総合学習	医事法学 歯科法医学	演習講義	各職種関連法規を説明できる。 医療安全と関わる法律を説明できる。 死因究明と身元確認の重要性と関わる法律を説明できる。	授業の理解を図るため、講義資料等を十分に復習した上で講義に臨むこと。講義後はノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。
3	佐藤慶太	総合学習	医事法学 歯科法医学	演習講義	各職種関連法規を説明できる。 医療安全と関わる法律を説明できる。 死因究明と身元確認の重要性と関わる法律を説明できる。	授業の理解を図るため、講義資料等を十分に復習した上で講義に臨むこと。講義後はノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。

総合歯科医学 6（口腔衛生学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1,2	後藤田宏也	総合学習	保健・医療、予防 および健康管理・ 増進	演習講義1	保健・医療と健康増進について 説明できる。予防と健康管理・ 増進 について説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。1期および2期の講義資料を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。manabaにて提示する場合があります。
3,4	後藤田宏也	総合学習	保健・医療、予防 および健康管理・ 増進	演習講義2	保健・医療と健康増進について 説明できる。予防と健康管理・ 増進 について説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。1期および2期の講義資料を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。manabaにて提示する場合があります。
5,6	後藤田宏也	総合学習	保健・医療、予防 および健康管理・ 増進	演習講義3	保健・医療と健康増進について 説明できる。予防と健康管理・ 増進 について説明できる。	授業の理解を図るため、あらかじめ教科書や参考書を熟読して講義に臨み、復習すること。1期および2期の講義資料を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。manabaにて提示する場合があります。

指導教員： 後藤田宏也

参考書：「口腔保健・予防歯科学」医歯薬出版 第2版

ISBN：978-4-263-45897-6

参考書：「公衆衛生がみえる2022-2023」医療情報科学研究所 編 メディックメディア 第6版

ISBN：978-4-89632-858-5

総合歯科医学 6（口腔インプラント学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	積田光由	1. 総合学習	1A 口腔インプラント用材料 1B インプラント義歯の設計	演習講義	1A①口腔インプラント用材料について国家試験レベルの問題を解答できる。 1B①インプラント義歯の設計について国家試験レベルの問題を解答できる。	予習：「よくわかる口腔インプラント学」第4版の当該項目を復習しておくこと。 復習：過去問（Answerなど）を用いて到達度の確認を行うこと。 D-2⑤, E-3-4)-(3)①～④ 必修11セj, 総論Ⅷ11ア, 各論Ⅳ6アa～c, 各論Ⅳ6イa,b
2	積田光由	1. 総合学習	1C 臨床操作（外科処置）	演習講義	1C①インプラント体の埋入手術方法について国家試験レベルの問題を解答できる。 1C②咬合負荷までの期間について国家試験レベルの問題を解答できる。 1C③2次手術について国家試験レベルの問題を解答できる。	予習：「よくわかる口腔インプラント学」第3版の当該項目を復習しておくこと。 復習：過去問（Answer2022, Vol.10 4-9, P582-630など）を用いて到達度の確認を行うこと。 E-3-4)-(3)⑤ 各論Ⅳ6ウa,b
3	積田光由	1. 総合学習	1D 臨床操作（補綴処置） 1E 技工操作	演習講義	1D①口腔インプラントの上部構造の製作手順と装着方法について国家試験レベルの問題を解答できる。 1E①セメント固定式上部構造およびスクリュー固定式上部構造の特徴について国家試験レベルの問題を解答できる。 1E②口腔インプラントの技工操作について国家試験レベルの問題を解答できる。	予習：「よくわかる口腔インプラント学」第3版の当該項目を復習しておくこと。 復習：過去問（Answer2022, Vol.10 4-9, P582-630など）を用いて到達度の確認を行うこと。 E-3-4)-(3)⑥⑦ 各論Ⅳ6ウc～g, 各論Ⅳ6エa,b

指導教員： 積田光由

参考書：よくわかる口腔インプラント学（第4版）医歯薬出版，赤川安正ら 編，定価11,000円＋税

ISBN：978-4-263-45895-2

総合歯科医学 6（倫理学）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	勝村聖子	総合学習	生命倫理 研究倫理	演習講義	医療における倫理を説明する。 臨床研究における倫理を説明する。	授業の理解を図るため、講義資料等を十分に復習した上で講義に臨むこと。講義後はノート等を見直し、理解が不十分な場合は教科書や参考書等を参照し補うこと。

総合歯科医学 6（統計特講）

【授業日程】

回数	担当教員	大項目	中項目	小項目	学習目標	準備学習
1	網谷泰治	疫学における統計	総括	① 疫学とその応用 ② 統計解析の方法	① 問題演習を通して疫学の内容の理解を深める ② 問題演習を通して統計解析の方法に関する理解を深める	予習：manaba に載せている講義プリント4を読んでおくこと 復習：講義プリント4の内容を確認し、問題を解いておくこと B-4-2) ①、④ 総論Ⅰ保健・医療と健康増進 6 疫学と調査 ア 疫学とその応用 a～f イ 疫学指標 a～b ウ 保健医療統計調査 a～b

指導教員：網谷泰治

参考書：独習 統計学24講, 鶴田陽和著, 朝倉書店, 2013年, 3,200円（税別）

ISBN：9784254121933